

### 娘にありがとう

私は結婚して中学一年生の娘と小学校5年生の息子と居る主婦です。最近心身ともいいっぱいになってしまいました。家庭内の問題が山積みで、イライラすることも多く、子供達にも主人にもまともな接することが出来ません。そんな時、以前の職場の先輩が相談のつてくれました。その先輩は私も一つ歩一歩乗り越えて来た方です。ご自身の体験を中心にアドバイスしてくださいませ。

「私もそうだったけど色々な事を背負いすぎていたんじゃない？自分を褒めてみたら？子供やご主人に変わるように求めても変わらないよ。」と物事の受け止め方を教えてくださり、本を貸してくださいました。

本は感謝やありがとうの言葉を言い続けると思議な事が起こるという内容のものでした。

朝、起きて色々思い浮かべながらその言葉を念じ続けると心がすっきりしてきます。

今、娘は学校でのトラブルが原因で登校できないのです。私が娘を学校に行くように怒ると娘はそれを受け入れられず、部屋にこもってしまう。そんな日々が続いています。

先輩からのアドバイスしてもらってから数週間がたったある日、娘が自分から話しかけてきました。娘が自分月曜から学校に行ってみようかなと相談してくれました。とてもうれしかったです。

お母さんの子供に生まれて来てくれてありがとう。お母さんも自分が変わるように歩くからあなたも一緒に歩こうね。

お母さんは急ぎすぎたみたいだからゆっくり一緒にね。

(世田谷区/T・K)

### 気功の先生にありがとう

私の両親は最近元気がありません。子供として心配しているのですが、過去の確執や親不孝が錯覚と妄想を招き、今私は両親の元へ頻繁にゆくことは出来ません。

私の両親の元へ通っておられる中国人の気功の先生がいらつしやいます。平素より何かと気にかけてくださり、私は感謝しております。

その方はとても自然体で生きておられて、お金に執着も無い方です。いつもニコニコされているのは学させてもニコニコされています。



頂くことはかりです。

海に面したお宅には水道やガスも無く、先生のお宅から我が家に帰るとつくづく便利な事のありがたさを感じさせられます。

その先生から連絡がありました。両親へ水素水製造器をプレゼントするよ。買ったから取りにおいで。親孝行よ。

待ち合わせの場所に何うといつものようにニコニコされていて、もうお金は払ったから、これをあなた達家族からだと言ってお父さんとお母さんにあげなさい。

少しだけでも負担したいと申し上げると、それなら、たくさんの方から寄せ書きを集めてみんなからだとなげ

ればいい。あなたがお金が大変なのはわかってるよ。」と言われます。

私は東奔西走して寄せ書きを集めて写真添えて、息子にゆだねて両親のところに持って行ってもらいました。

親孝行や人に贈り物をしたり施しをするという心構えを教えてくださいました。

ありがとうございました。

(目黒区/T・T)

### 祖父にありがとう

父の家のリビングの棚には野球のトロフィーや記念品がいっぱい並んでいます。その中に

ユニフォーム姿の小学生の父が多くの大人のメンバーに混じって記念撮影している写真がある。後ろにハンチングをかぶり自慢げに一緒に写っている祖父の姿がある。

その写真の事を父に尋ねるとぼつりぼつりと思いを語ってくれた。

小学校低学年の頃は疎開先の大町にすんでいたそうだった。いつも何かを待ちわびるかのように入口の軒先から水を眺めている少年だったようである。新緑の緑、夏の蝉の声、木々が色づいた秋、そして冬、父の脳裏には今でも美しい四季のその橋の景色だけが良き思い出として記憶されているそうだった。

太平洋戦争がはじまった頃父の一家は日立に住んでいた。祖父は父に犬をプレゼントしてくれたそうだった。とても賢い犬でとても父になついていたらしい。

日立も工場を中心に爆撃を受けるようになった。祖父は父たち家族を疎開させる自分分は犬と家に残る事になったそうだった。

戦火が広がりにいよいよ祖父も脱出せねばならない状況になったとき、犬だけは汽車には同乗させる事が出来ず、犬はむなく家に放置して来たそうだった。

疎開先に来た祖父に幼い父が聞いたのは愛犬の事。つれて来てくれたのは父にこいついたそうだった。

「はいちゃん。犬はね、なんかを訪問して何千里とやらいうだろ。くさりにつけないで来たし、この場所をよく言うて聞かせてきたから、そのうち自分でくるよ。」

幼い私は父の言葉を信じて来る日も来る日もその橋を眺めては楽しみに愛犬を待つていた。

月日がながれ戦争が終わり、祖父が脱出してまもなく我が家の周辺はすべて焼夷弾の爆撃を受けて跡形もなくなつたらしい。という話を聞いたらしい。

そんなささいな祖父の思いやりで父には戦争の悲惨な記憶は無いそうだった。のびのびと大好きな野球をやつて小学校高学年になった頃には大人に混じつて「オールスターメンバー」として遠征試合に出るようになっていたそうだった。その時、の記念写真が冒頭の写真だったのだ。

自慢の息子と得意気に写っている祖父の姿が印象深い。短命でなくなつた祖父なので私には祖父の記憶は無い。しかし、写真からやさしい祖父の言葉が聞こえて来るようだった。

私の会社は東京ドームの近くにある。先日日時の近くにある。先日日時の近くにある。先日日時の近くにある。

訪ねてみた。出口の右側で数々の先輩や後輩に混じつてほほえむ父のプロポーズ像を見てこの話を思い出した。思わず涙がこみ上げてきた。

おじいちゃんを思い出してあげてありがとう。育ててくださってありがとう。

おかげ様で野球殿堂がある限り、子孫まで誇れる父がいる事の幸せに感謝します。

(株)ありがとう不動産 豊田泰幸



### ピアノの先生に

#### ありがとう



最近私はピアノをならっています。  
学生時代にはジャズのセミアプロとして演奏をしていました。社会人になり、私の技術はすっかり錆び付いてしまいました。初めてのレッスンで先生は、「スキに弾いてごらん」というので得意な乗りの良いスタンダードを得意になつてひきまくりました。  
テーマを終えソロをひきまくりました。演奏が終わって先生はクビをかしげながら・・・。  
「音が多すぎるなあ。もっとゆっくりでいいから音を選びなさい。」  
それから課題曲をいただきましたが、それからは曲ばかり。しつとりとした絶対的なのりのりではひけない曲ばかりです・・・。  
実は最近私は会社の経営にそして人生に転機をむかえています。過去の経営の間違いやこれからの改善点がピアノのレッスンを通して見えてきたような気持ちになりません。  
今日も私は家に帰って流行る気持ちをあさえながら、ゆったりとした課題曲を練習しています。  
先生気づきを頂きありがとうございます。ジャズは一生の趣味とさせていただきます。

(目黒区/T・K)

### 神社にあらためて

#### ありがとう

私は毎年お正月には地元の神社へ初詣に行きます。

けして有名ではありませんが地元の人たちで毎年にぎわっています。  
この神社は小学校のそばにあり、夏にはお祭りもあるので地元で育った私には大変なじみのある、思い出のある神社です。  
今年も初詣に行ったら何か看板が出ていました。  
そこには再来年度の完成を目指して本殿の改修工事を行うこと。そして、改修工事のための寄付を募っていることが書いてありました。  
よく見ると境内で前年までなかった軽食の販売コーナーができており、この収益も改修工事に充てられるのだと思いました。  
大手をふるって寄付をするとなると気が引けてしまうのですが、私にとつてなじみのある神社なので、奮発してお金をお賽銭箱にいれ、それから食事をしました。  
今年の元旦は気温が低く、参拝に並んで冷えた体にあたたかいうどんはとてもおいしかったです。



少しでも改修のお役に立てたら嬉しいですね。  
そして、このような機会を与えていただきありがとうございます。

(株)ありがとう・不動産 木戸晶裕

### まいちゃんありがとう

私の主人は一昨年の春亡くなりまして。マーチャンは健康産業の代理店をしていました。  
主人の座右の銘は

「一心二刀何かならざらん」と常に前進するのみの生き方でした。

常に周りの人を幸せにして仏様のような人でした。  
必死の思いで働き東奔西走して身を

粉にして働きました。その甲斐あつてすばらしい実績を残してくれました。  
そんな最中であつたので私にはショックでまいちゃんの死を受け入れる事が出来ませんでした。  
最近ようやく受け入れられるようになってきました。そこで言わせてください。一生を会員の皆様と会社に捧げた主人を誇りに思います。  
そして主人の意志をついで私も健康元気を広く皆様にお伝えしたいと思えます。親愛なる同士のまいちゃんありがとう。

(渋谷区/A・K)

### おかあさんありがとう

私は看護師をしている主婦です。  
医師である主人との間に高齢ながらようやく子宝にも恵まれて現在、妊娠8ヶ月で3月に出産予定です。  
出産後は実家に帰り、過ごす予定です。

父方の叔母達がお世話に来て頂けるようなのでありがたい限りです。  
ただ気がかりなのは母が病を患い現在入院中であるという事です。  
やさしくて私と一緒にショッピングへつきあってくれた母。  
成人してからはあまりゆつくりと話も出来なかつた。  
きつい言葉で責めたりもしたけど・・・。  
今、優しい主人に包まれてこれから出産出来るのも  
お母さんが私を健康に生んでくれたから・・・。  
そして育ててくれたから。  
これからは先輩として子育てを教えてください。  
お母さん早く元気になってください。

(三浦郡葉山町/N・E)



【携帯 Deショット】  
年末に伊勢で見かけた民家の軒下に掛けてあった注連縄飾りには「笑門」と書いた木札を付けてありました。商売人の家では「千客萬来」の木札を張ってあり、この注連縄飾りは正月の松が明けても外さず、一年中飾っておく風習だそうです。



携帯電話の方はQRコードから  
パソコンの方は下記のURLから  
<http://1039.seesaa.net/>  
メールでのご投稿は...  
[info@holonics.gr.jp](mailto:info@holonics.gr.jp)



【編集・企画】株式会社ホロニクス総研・編集部

【原稿をお待ちしています。】  
本誌は北海道から沖繩までの友人知人から寄せたいろいろなことばに因んだ思ひ出を、作文、詩、俳句、短歌、写真、絵画などを掲載します。  
作品は編集部までお送りください。投稿いただいた方には、オリジナル「ありがとうメカネ拭き」をプレゼントさせていただきます。  
皆様からのご投稿をお待ちしております。  
また、「ご自分のお名前や事業所名を刷り込んで、身近な方やお客様へ配布されたいかがでしよう。編集へのご意見やご提案がございましたら是非お聞かせください。」

